TOSHIBA

タイセツを、カタチに。

Press Release

2026年11月16日
東芝ライフスタイル株式会社

経済産業省「製品安全対策優良企業表彰 審査委員会賞(優良賞)」を受賞

東芝ライフスタイル株式会社は、経済産業省が主催する令和8年度「製品安全対策優良企業表彰(PSアワード)」において、「大企業 製造事業者・輸入事業者部門」の「審査委員会賞(優良賞)」を受賞しましたことをお知らせします。



【製品安全対策優良企業表彰(PSアワード)について】
2007年に始まり今年で20回目となる本表彰は、製品安全に積極的に取り組んでいる製造事業者、輸入事業者、小売販売事業者、各種団体をそれぞれ企業単位で広く公募し、厳正な審査の上で、「製品安全対策優良企業」として表彰するものです。本表彰では、各企業が扱う製品自体の安全性を評価するのではなく、企業・団体全体の製品安全活動に関する取組について評価します。

【選出理由】

1. 品質包括契約と事前承認制度による製品安全の主導権の確保

同社の株主である中国大手家電メーカーのMidea(美的集団)との間で品質包括契約を締結し、開発・変更プロセスや市場で発生した問題への責任分担を明確にしている。サイレントチェンジ防止のため、新規サプライヤーの導入と途中変更を原則禁止とし、東芝ライフスタイル社の承認なしには変更できない体制を構築している。生産を移管した後も、製品安全の主導権を日本側が保持している。

2. 日中で統一した安全基準と評価手法の運用

東芝ライフスタイルとMideaの双方でより厳しい安全基準・試験条件を採用して統一し、日本特有の要求仕様を企画段階から明示している。リスク評価では財物の損害も含むR-Mapの考え方をMidea側にも適用している。室外機に金属製の配線蓋を追加して延焼を防ぐなど、日本の住環境に即した安全設計を徹底している。

3. 戻入品の解析と日中連携による市場品質の改善

国内で戻入品の調査・故障解析を継続し、月2回以上のVOC分析(Voice of Customer:顧客の意見や声を収集・分析して企業活動に活かす分析手法)を活用したミーティングで製造拠点の原因調査と再発防止策の進捗を確認している。日本側の要請をきっかけに、完成品の安全検査にAIを活用した自動検査ラインも導入された。冷蔵庫の戻入発生率は2022年の1.64%から2025年には0.82%へ半減している。

【東芝ライフスタイルの安心・安全のための品質管理】

東芝ライフスタイルは、商品ライフサイクル全般にわたり、安心で安全にご使用いただける商品・サービスをお客様に提供し続けるため、お客様視点での品質向上に努めています。また、安心・安全の検証と改善に取り組んでおり、これらの活動に貢献する人材の育成にも注力しています。

※ 東芝ライフスタイルの品質管理:https://www.toshiba-lifestyle.com/jp/corporate/quality/

【一般のお客様からのお問い合わせ先】
東芝生活家電ご相談センター　フリーダイヤル：0120-1048-76
受付時間：9:00～18:00(平日・土)、9:00～17:00(日・祝日) 【当社指定休日を除く】